

1

January 2018 No.757

新年特大号

2017年12月17日発行・発売
(毎月7日発行・発売)
ISSN 0925-6460

蒼井 優さん、
きもので京都へ

ファッション特集

おしゃれは、
世代を超えて
楽しむもの

長澤まさみ、寺島しのぶ、
賀来千香子、前田美波里、稲葉賀恵

人生を共にする時計

ビューティ&ヘルス
香りで自己治療

連載「時代を創る男たち」

大泉 洋

才能が開花した
子どもと親たちの軌跡

今、10代の
活躍が熱い!

張本智和、近藤龍一、
奥井紫麻、金戸 凜
松岡修造さんと尾木直樹さんにもインタビュー

セカンドステージ、私の場合

新年特別三大付録

大好評の
「ミセス」オリジナル
手帳

とじ込み付録①
今年見るべき展覧会2018

とじ込み付録②
知っておきたいマナーの基本
おつきあい編

特集

福を招く、正月

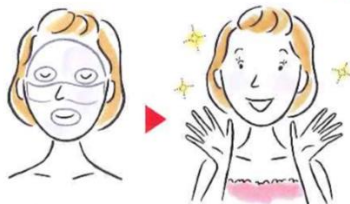
1. 正月の祝い膳 日本料理「青草寮」
2. 新春エッセー 朝吹真理子
3. 正月を飾る
4. 清々しい花あしらい
5. 新春の器ぞろえ
6. 6人の料理研究家と考えた
ミセスの「理想のおせち」
7. 読んでわかる、初詣入門

私、美容エディター橋本優香が体験する
今気になる美容スポット⑩

イラストレーション・田上千晶

今回のチェックポイントは〈顔〉です。

乾燥する冬を 迎える前に 発酵のパワーで 本来の肌力を底上げ



くすみ、赤み、たるみ……

肌の揺らぎやすい季節に根幹から底上げをしたい!

冷込みが厳しい季節は、肌が揺らぎやすくなります。朝、鏡を見て、肌がくすんでどんよりしていると気分まですっきりしないもの。「季節のせい」と、自分に言い聞かせますが、原因が曖昧だとお手入れのしかたもわかりません。そんな悩みを仕事仲間に話したら「石井クリニックで診てもらえば?」と助言されました。

石井クリニックといえば、日本で初めて美容クリニックを併設した歴史のある美容皮膚科です。当時の院長・石井禮次郎氏は、長年の臨床経験から“発酵代謝物”を皮膚疾患の治療に使っていましたが、多くの菌を調べるうちに出会ったのが、京都で160年以上の歴史を持つ酒造メーカーで開発された「中村菌」です。石井院長はすぐさま契約を結び、この中村菌を基に独自処方したのが、保湿、美白、炎症の鎮静などのための「フィンギーマスク」です。

フィンギーマスクを使った治療はすぐにうわさとなり、クリニックの前には行列ができるほどの人気だったといいます。開院から45年がたつ今もクリニックには多くの患者が訪れますが、予約ができないため長時間待つ必要があります。でも、併設されたサロンは予約ができるため、待つことなくフィンギーマスクのエステが受けられると聞き、早速サロンへ。

独自発酵液のおかげ? 60分後には“絶好調”の肌へ

今回受けたのは、石井クリニックのメソッドが十分に詰まった「美容研究所特別コース」。まずは超音波によるマイクロマッサージで古い角質や毛穴の汚れを取り除き、その後、石井クリニック美容研究所の美容液をエレクトロポレーションで肌の奥まで届け、毛穴の目立たない肌へ導きます。マッサージを施した後、密閉パックでフィンギーマスクの成分を肌に浸透させ、さらにフィンギーの炭酸ミストで肌を整えていきます。施術は60分ですが、自分の肌質とは思えないほど透明感が出てもちり。いろいろ悩む前に、早く来るべきだったと後悔するほど、“絶好調”の肌へ。次は肌が揺らぐ前に、予約しようと思います。

今月はここへ行きました。

ドクターイシイ
メディカル
エステティック
サロン

橋本さんが体験した
メニュー

美容研究所
特別コース
(60分)

15,000円

石井クリニック美容研究所が開発した製品を贅沢に使用。揺らぎやすい肌を基礎から整え、肌のバリア機能を強化。乾燥によるくすみや毛穴の開き、たるみなど、大人の複合的な悩みに。



「ドクターイシイ
メディカルエステティックサロン」

東京都港区南青山1-1の1
新青山ビル西館3F

☎03-3401-2700

10時～18時(水曜～金曜は

19時まで)。

日曜、祝日休み。予約制。

<http://www.dr-ishii.com>



はしもと・ゆうか 女性誌での美容関連の特集記事のほか、書籍の編集、新聞・広告など幅広く活動。また、年間150件以上のサロン体験・取材を行ない、各メディアで発信中。